

環境省 伊勢志摩国立公園横山ビジターセンター等6施設のRE100 電力調達をエネオクで事業者選定

～国内No.1電力リバースオークションエネオクによるRE100支援サービスを拡大～

株式会社エナーバンク(代表取締役:村中 健一、本社:東京都中央区)が運営する電力リバースオークションサービス「エネオク」で、環境省中部地方環境事務所管内の伊勢志摩国立公園横山ビジターセンターや国立公園管理事務所等6施設の複数契約を一括出品したオークションによりRE100電力調達を行う事業者を選定しました。

環境省 伊勢志摩国立公園横山ビジターセンター・国立公園管理事務所等6施設 エネオクでRE100電力調達 事業者選定



※写真出典：
環境省「日本の国立公園」
<http://www.env.go.jp/park/iseshima/access/index.html>
<https://www.env.go.jp/park/guide/shima/facilities/ago/08.html>
環境省「【お知らせ】横山天空カフェテラスがオープンしました」
http://chubu.env.go.jp/to_2018/post_137.html



enerbank

環境省は、「環境省RE100達成のための行動計画」を策定し、2030年までの環境省RE100達成を目指しています。伊勢志摩国立公園横山ビジターセンターは、「環境省RE100達成のための行動計画」において調達する電力を2020年度に再エネ100%とする施設として位置づけられています。

今般、再エネ100%の電力調達に向けた取り組みとして、横山ビジターセンターを含む6施設の複数契約を電力リバースオークションサービス「エネオク」へ一括出品してRE100を実現しました。

● 横山ビジターセンターの施設概要

伊勢志摩国立公園の自然環境や伊勢神宮を中心とした伝統文化、海女漁業に代表される漁業などを映像やパネルを使って紹介し、わかりやすく解説するとともに、自然ふれあい体験などの行事も行っています。

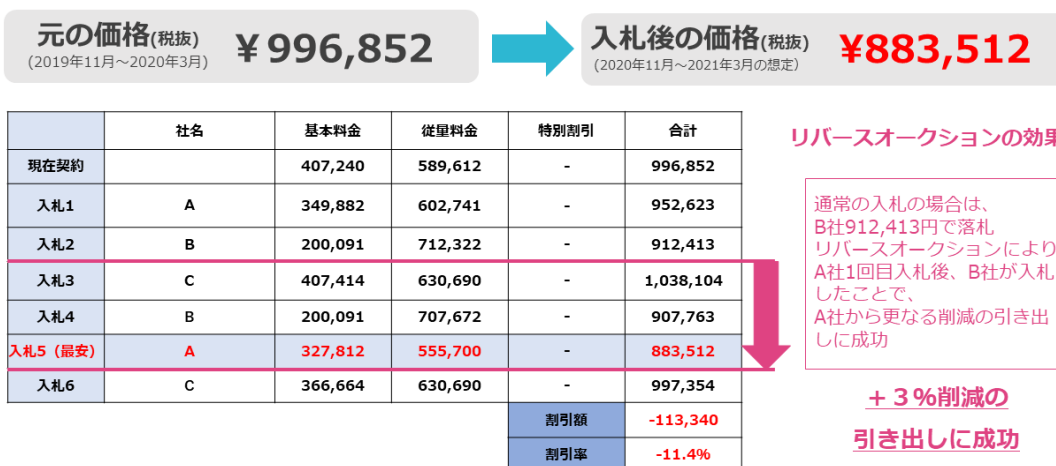
● エネオクを活用したRE100達成に向けた課題解決

再エネ電力調達では、一般的に環境価値の調達コストが上乗せされるため通常の電力よりも価格が増加する見込みとなっている中、エネオクを活用することで価格増加を最大限抑制させる効果があります。

電力自由化以降に電力契約を見直し電気料金の最適化を図っている施設では、再エネ電力を調達すると電気料金が増額となる可能性があります。本件のオークションでは複数回の入札により元の価格を下回る価格で落札され、現在の電気料金よりも低い電気料金でRE100を達成しました。

エネオクのデジタルソリューションを活用することで、効率的・効果的にグリーン化（再エネの調達、RE100の達成）

)を実現できます。



電力リバースオークション「エネオク」サービスサイト

<https://auctions.enerbank.co.jp/green/>

● (参考) 環境省RE100の取組状況について

環境省は、2018年6月にRE100に公的機関としては世界で初めてアンバサダーとして参画し、RE100の取組の普及のほか、自らの官舎や施設での再エネ電気導入に向けた率先的な取組やその輪を広げていくとしています。

2019年12月27日には、環境省RE100達成のための行動計画を策定しており、2020年度の取組の一つとして「すべての地方環境事務所(北海道、東北、関東、中部、近畿、中国四国、九州)管内で、再エネ100%の電力調達に向けた取組を開始する。」としています。

● 「公的機関のための再エネ調達実践ガイド「気候変動時代に公的機関ができること～「再エネ100%」への挑戦～」(2020年6月19日)

環境省RE100の実現に向けて、これまでの再生可能エネルギー由来の電力調達の取組を通じて得られた知見等をまとめた公的機関のための再エネ調達実践ガイド「気候変動時代に公的機関ができること～「再エネ100%」への挑戦～」を環境省が作成・公表しており、小売電気事業者の競争性が担保され、より低廉な価格でRE100が達成可能な事例として実践ガイドに“エネオク”が掲載されています。

また、公的機関のための再エネ調達実践ガイドでは、小売電気事業者のメリットとして「小口の需要家への営業の手間が減る。また、見積作成にあたっての過去の電力使用状況のデータ化が不要」と記載されています。

▶ <https://www.env.go.jp/earth/re100.html>

▶ https://www.env.go.jp/earth/earth/re100_1/RE100guidebook.pdf

● 電力リバースオークション「エネオク」の概要

エネオクは、WEB上で電力リバースオークション(競り下げ方式入札)を行い、施設を保有する法人と電力会社をマッチングする国内No.1電力オークションサービスで、2019年1月より全国エリアで展開しています。

コロナの影響で事業の継続、固定費の削減に困っているお客様が増加する一方、電力会社ではオフラインの営業活動が困難で価値を届けにくくなっています。エネオクはオンライン上で契約まで完結できるプラットフォームで、最善のコスト削減の提案、電力切り替えの機会を全力でサポートしています。

また、エネオクはコロナ禍における固定費削減のツールとしてだけでなく、RE100推進やSDGs対策を推進する官公庁自治体や民間企業を支援するプラットフォームとして事業拡大を進めています。今後は官公庁自治体における随意契約の範囲にとどまらず、一般競走入札も含めた施設のRE100推進に向けた取組について自治体と協議を進めており、全国

的なRE100の推進を支援していきます。

◎電力リバースオークション「エネオク」サービスサイト

<https://auctions.enerbank.co.jp/green/>

◎新型コロナウイルス(COVID-19)対策 特別支援プロジェクト

<https://auctions.enerbank.co.jp/coronapj/>

■本件に関してのお問合せはこちらの窓口からご連絡ください

- ・官公庁・自治体関係者様 <https://form.run/@RE-guide1>
- ・小売電気事業者様 <https://form.run/@RE-guide2>
- ・RE100をご検討の民間事業者様 <https://form.run/@RE-guide3>
- ・販売パートナーをご検討の方 <https://form.run/@RE-guide4>

■会社概要

株式会社エナーバンク

代表取締役:村中健一

共同創業者COO:佐藤丞吾

住所:103-0027 東京都中央区日本橋2丁目1-17丹生ビル2階

電話:03-6868-8463

URL: <https://www.enerbank.co.jp/>

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000031.000038798.html>

株式会社エナーバンクのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/38798

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社エナーバンク

担当：村中、柳沼

住所：103-0027 東京都中央区日本橋2丁目1-17丹生ビル2階

電話：03-6868-8463

Mail：info@enerbank.jp

ホームページ：<https://www.enerbank.co.jp/>